

令和 2 年 11 月 20 日

大垣市長 小川 敏 様

大垣市公営企業等審議会
会 長 谷 江 幸 雄

令和 2 年 8 月 12 日に貴職から諮問を受けた、大垣市新水道ビジョンの
策定につきまして、別紙のとおり答申いたします。

答 申 書

このたび、大垣市長から大垣市新水道ビジョン策定について諮問があり、慎重な審議の結果、次のとおり答申する。

大垣市新水道ビジョンの策定について

大垣市水道ビジョンが平成 22 年 3 月の策定から 10 年が経過する中、水道事業を取り巻く環境は、東日本大震災の経験を踏まえた震災などの危機管理や、本格的な人口減少社会の到来による給水量減少への対応など、刻々と変化しております。これらの状況を踏まえ、大垣市水道事業の将来を見据えて審議を行いました。

審議では、目標達成状況の確認、現状の分析、将来像等について検討をしました。

その結果、大垣市新水道ビジョンで掲げた基本理念である「水都大垣未来へすんだ水 いつまでも とぎれぬ水道めざします」のもと、「安全」、「持続」、「強靱」を目指している「大垣市新水道ビジョン」をもって答申といたします。

今後も本ビジョンを踏まえ、水道施設の更新や維持管理を行い、適切に水道事業を運営していくことを期待します。